

パートナー(団体)の取組を紹介をします



【潤井川リバーフレンド】

富士山の恵みの清流や景観を大切にして、定期的に河川のごみ拾いや河川敷の草花を管理し、子どもたちの自然観察などの補助活動を行う。

わたしたちは、日頃の河川愛護活動を通して、水や川、そして海の大切さを発信しています。

具体的には、潤井川中流域での環境保全の取組や現状の発信を通して啓発の一環を担い、SDGsの目標14「海洋資源」の達成に向けて取り組んでいます。

地域河川や河川敷の景観を守るため、定期的なごみ拾いや草刈りと草花の植栽や

手入れを行うことで、SDGsの目標11「持続可能な都市」に貢献しています。

子どもが河川敷で草花や魚、昆虫に触れることで、自然のすばらしさを体感できます。時にはごみ拾いを通して、プラスチックごみが地球環境と生体に悪い影響を及ぼすことを知ってもらうこともできます。これらは、SDGsの目標4「教育」にもつながります。



プラスチックごみは海洋汚染の原因に



潤井川河川敷にある小さなビオトープ

住所：富士宮市黒田
創立年：2011年
会員数：24名



【雀の結】

民泊施設や観光ツアーを通じて人の流れを作り出し、学生や移住者など富士宮にかかわる関係人口を増やすことで地域活性につなげていきます。

移住者呼び込み、自己実現につながる仕事づくりや就職、事業承継などが可能となる環境整備を進めていきます。(目標8)

学生などの若者が定期的に富士宮に関わり続ける仕組みをつくるとともに、移住希望者が富士宮を体験できるツアーを開催し、移住者の増加を促進します。

これにより、関係人口を創出し、活気のある街づくりを目指します。(目標11)

ツアーを通じて富士地域の森林や動植物への理解を深め、森林の保護・管理への協力を促すことで、持続的に環境を守る基盤の形成を目指します。(目標15)



民泊施設「雀の結」



交流の場として活用

住所：富士宮市内房4947-1
創立年：2024年



パートナー(団体)の取組を紹介をします



【特別養護老人ホーム高原荘】

地域包括支援センターや医療機関等との情報共有を元に、介護難民を無くしていく地域包括ケアシステムの一員として積極的に活動しています。

当施設は、⑪住み続けられるまちづくりを最優先課題として取り組みます。高齢者の独居生活や家族の介護で苦勞されている地域の方々に、適切な介護サービスを提案・提供することで、誰もが健全に安心して住み続けられるまちづくりを創造していきます。

また、視点は代わって、若者に介護職のやりがいや楽しさを発信していく場として、

実習や見学などを学校等から広く受け入れ、社会人になったら生まれ育った地で介護職として地域に貢献するような人財になるキッカケを築けて行けたらと考えます。その子たちが、家庭を持ち、家族が増え、活き活きと働く親の姿をみたその子供が同じような道を歩みたくなる職場でありたいと願っています。



地元の若者が活躍する職場



将来の地域の担い手を育成

住所：富士宮市貫戸103-2
創立年：1987年
従業員数：98名



【NPO法人母力向上委員会】

すべての人が生まれてきてよかったと思える社会の実現のため、妊娠・出産・子育てを受容し選択肢を提供し街づくりに寄与します。

わたしたちは、子育て当事者で運営を行う子育て支援のNPOです。妊娠・出産・子育てを切れ目なく支えるため、子育てを受け止める居場所や産後ケアの運営、相談の受け入れ、講座やイベントの開催、子育ての選択肢を提供するための「ふじのみやハハラッチ」などの情報発信、産み育てやすい

まちづくりを推進するための「ふじのみやベビーステーション」の推進などを通して、すべての人が生まれてきてよかったと思える社会の実現に向けて活動しています。



0歳児のママのための居場所を運営



高校生向けのCo育でアシストプログラムも開催

住所：富士宮市野中1136-5
創立年：2016年
会員数：38名



パートナー(団体)の取組を紹介をします



【富士山麓有機農業推進協議会】

富士宮市で有機農業や自然栽培などに取り組む農家を増やすことで、自然環境の保全、食育や環境教育の推進、地産地消の普及、循環型社会の形成を目指します。

農業や化学肥料を使わない有機農業（自然栽培など含む）は、環境への負荷が少なく、温室効果ガスの削減にもつながっています。会員で情報共有や勉強会を行うことで、より環境にやさしい農業の技術を導入していきます。また、マルシェ(朝市)や学校などへの授業などを通し、市民にその活動を知ってもらい、富士宮市がオーガニックな町であることを内外にPRできます。

主な活動実績

- ・富士特別支援学校と連携し、月1回のオーガニック給食への野菜提供
- ・社会福祉協議会と連携し、年数回、フードバンクへの野菜提供
- ・毎年、勤労感謝の日に感謝祭を実施(市の後援)
- ・朝霧高原で開催されたオーガニックサミットに市とともに後援



住所: 富士宮市青木418-5

設立年: 2008年4月

会員数: 15農家

サポート会員19名



【富士宮高校会議所】

高校生の視点で主体的にSDGs実践ボランティア活動を行い、持続可能な社会づくり活動を通して富士宮を活性化。元気にする活動を行う。

わたしたちは、高校生の主体的なボランティア活動により、富士宮市の持続可能な社会づくりに貢献し、地域のリーダーとなる人材を育成することを目的にしています。

ニジマスの残渣(廃棄される部位)と朝霧牛の牛糞を使った堆肥を富士バイオテック株式会社の協力を得て完成させました。日本初の川魚を活用した堆肥で、リン酸・カリウム・アミノ酸の含有量が多いのが特徴です。

新たな特産品創出に繋げ、耕作放棄地への有効活用等にも貢献します。(目標2・12)

また、ベビーカーやチャイルドシートの2R リサイクル・リユースを通じて、持続可能な社会づくりを目指しています。(目標12) さらに、地域寄合処等でのアート(音楽・絵画)活動を通して、老若男女の健康福祉、元気にする活動を行っています。(目標3)



住所: 富士宮市西町16-18

創立年: 2016年

会員数: 31名



パートナー(団体)の取組を紹介をします



【富士宮市勤労者共済会(ハピネスふじやま)】

市内で働く人を取り巻く様々な社会的課題の解決に取り組み、生活の向上、心のサービスを「ハタラクシアワセ」を実現します。

設立25周年となる富士宮市勤労者共済会(ハピネスふじやま)は、富士宮市内の中小企業に勤務する勤労者とその家族、事業主に対し、総合的な福利厚生事業を行い、生活の向上および中小企業の振興並びに市内地域社会の発展に寄与するこ

とを目的に事業を実施しています。

多様な働き方に対応した福利厚生、ワークライフバランスの実現、安全に健康的に働ける職場環境整備などをサポートし、SDGsの達成を目指します。



富士宮市勤労者共済会は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています



▲ハピネスふじやま×SDGs



住所: 富士宮市弓沢町150
創立年: 平成10年4月
会員数: 2,135名



【富士宮ライオンズクラブ】

富士宮ライオンズクラブでは、青少年健全育成・健康福祉・環境保全等の活動を独自に工夫して市民に参加協力して頂き、共にSDGsの目標達成を目指します。

目標1の「貧困をなくそう」の取り組みとしては、フードドライブ事業を行い会員のご家庭や関連企業の協力等を中心に市民の皆様へ呼びかけ収集した食料品を社会福祉協議会にお届けしています。

目標3の「すべてのひとに健康と福祉を」に対しては年4回の献血推進事業をはじめ、献眼献腎推進事業、アイバンク登録の呼びかけや盲導犬育成募金、小児がんの子供を対象としたヘアードネーション事業を継続的に

呼びかけを行っております。

他にも目標15の「陸の豊かさを守ろう」の取り組みでは、富士山登山道沿いのかえでの里整備や市内各所の清掃活動などを行っております。また、目標達成に不可欠なことは広報活動を行い広く市民に呼び掛け認知して頂く事により、提供できる方々から必要としている方々への橋渡しの役割を担います。

ライオンズクラブの活動は色々な分野で17の目標の達成に貢献できると確信しております。



住所: 富士宮市朝日町12-18
創立60年
会員数: 66名



パートナー(団体)の取組を紹介をします



【ふらっとcafe】

子供の自主性、創造性を育てるレシピのない料理教室。料理を通じて失敗してもいい、自分の好きなように表現していい事を体感してもらう。それによって個性を認めあう人間的な土台ができる。

(目標10)「差があること」を「問題」として捉える現代の風潮に対して、物差しの多様化を提案している。社会は一人ひとりの人間が集まってできているもの。こうしてひとりひとりの意識を変容することが、社会を変えるための重要な一歩になるから。

(目標4) 学校の教育になじまない子も個性を尊重する当教室によって居場所を得ている。

(目標15) 有機野菜を利用し、食育講座を取り入れているため、有機野菜の味を子供たちに知ってもらうことができる。将来有機野菜の購買層になってくれる可能性が高く、それによって微力ながら、慣行農業による生態系破壊から地球を守る。

2023.4月～2024.3月

ハリハリキッチン

レシピのない子ども料理教室
毎月第3土曜日開催 & 野外キッチン

日時 毎月第3土曜日開催 17～20時
4/15, 5/20, 6/17, 7/15, 8/19, 9/16, 10/21,
11/18, 12/16, 1/20, 2/17, 3/16
場所: HaruHaru Cafe (シート22枚) 富士宮市東山1121-7
料金 3,000円/1名、定員制(5,000円/2名)
定員 30名、小学生以上 申込必須
講師 伊藤 智子 主催 ふらっとcafe

通常開催

キャンパス 高青園の会 種のお勉強

野外キッチンは！楽しい企画を随時開催中！
フェイスブック、公式LINEからお知らせしております。

お申込みお問い合わせは
公式LINEまで

フェイスブックページはこちら！

▲レシピのない子ども料理教室

住所: 富士宮市城北町407-8
創立年: 2020年
会員数: 6名



【miyagirl】

富士宮が大好きな地域イベントクリエイターのミヤガールです♡
富士宮を皆さんに好きになってもらえるよう、地域課題、地域の価値を発見し、イベントという形で発信しています。

まちづくりが魅力ある職業の一つとなるよう「地域イベントクリエイター」という職業を創り活動しています。誰もが自分のやりたいことや、得意なことで挑戦できるまちになってほしいので、定期的に「チャレンジカフェ会」という起業応援イベントを開催しています。(目標8)

交流会を同時開催する事で地域の課題がわかり、次のイベント企画に繋がります。

誰もが参加しやすいイベントを企画する事で、地域内外の人が地域に興味関心を持ち、関係人口創出に繋がっています。(目標11)

企業や事業者との連携、市役所との共催イベントを企画しています。協力し合い、地域をより良くする事を考え続けます。(目標17)



▲起業を応援するチャレンジカフェ会



▲「宮のおもてなし」

創立年: 2021年



パートナー(団体)の取組を紹介をします



【やぎさんぽ】

「やぎの学校」を通して、「しぜん（環境）」「いのち」「つながり」の大切さを伝えます。

幼保、小中高、地域イベント等で「やぎの学校」を開催し、様々な分野での教育機会を作っています。

(SDGs 目標4)

生活環境の循環の中にヤギを入れる試みを通して、安心して次世代に引き渡せる環境づくりを実践しています。(SDGs 目標11)

ヤギの食べ物を通して地域の自然環境に着目し、その保護に取り組んでいます。(SDGs目標15)

私たち「やぎさんぽ」は持続可能な社会作りを意識し行動する機運が今以上に高まる一翼を担えるように活動し続けます。



▲「やぎの学校」を通した教育活動

住所:富士宮市栗倉982-6

創立年:2020年

会員数:3名



パートナー(学校)の取組を紹介をします



【大宮小学校】

大宮小学区SDGsプロジェクト

～校内から学区へ商店街・地域の方々と一緒にSDGs～

大宮小学校は、「自ら学び、共に生きる子」の学校教育目標のもと、自ら問いを持ち、解決のために進んで調べたり学んだりする子ども、多様な他者と協力し課題解決にあたる子供の育成を目指し日々教育活動を展開しています。

6年生が校内にSDGsの視点を取り入れた活動を進め、富士山学習「岳麓洞」の学習で、学んだことを伝えたり、様々な他者と意見交換した

りして学びを深めました(目標4)。

また、各委員会で学校生活をよりよくする工夫を考えました(目標16)。さらに、地域の商店街の方等に作成したSDGsのパフレットを配布すると共に、十六市でのバザー参加を通じて、誰もが幸せに暮らせる大宮学区にするための活動をしています(目標17)。



▲十六市でのバザーを通して、SDGsの推進を行う



▲SDGsの目標と関連させ、取り組むことを提示

住所:富士宮市元城町2-1

創立:150年

児童数:436名

教職員数:47名



【静岡県立富士宮北高等学校】

地域社会の発展に貢献できるグローバルリーダーの育成を目指して

富士宮北高校は、「覇気・信念・明朗」の校訓のもと、地域で活躍する人材を輩出してきました。「文武両道」の精神で、勉学と部活動に取り組む教育活動や実践的な商業教育、富士山の恵みを活かした探究学習や国際理解教育などを通し、地域に貢献できるグローバルリーダーの育成を目指しています。具体的には、「総合的な探究の時間」を通し、自ら課題を見つけ、問題を

解決し、表現する力を育成しています(目標4)。

また、地元の有識者からなるコンソーシアムとの連携を図りながら、探究学習を進めています(目標17)。生徒会活動では、河川清掃やペットボトルキャップの回収を行うことで「持続可能なまちづくり」に貢献しています(目標11)。



河川清掃



探究学習の発表会

住所:富士宮市宮北町230番地

創立年:昭和12年

生徒数:591名

教職員数:60名





富士山SDGs推進パートナー**応援団**

応援団制度ってなに？

「富士宮市内の企業・団体を応援したい」という市外の方は、『応援団』として参加できます。

- ・ **対 象**：富士宮市内に事業所がなく、SDGs達成に向けた取組を実施する（予定の）事業者、法人、個人事業主、団体、教育機関など
- ・ **費 用**：無 料
- ・ **申込方法**：市ホームページから様式をダウンロード、必要事項を記入して市へ提出



©富士宮市さくやちゃん



▲市ホームページはこちら

応援団の取組を紹介をします



【有限会社日の出企画】(静岡県三島市)

エキマエ ChallengeHouse【CHILLIN】の運営を通じたZ世代と面白い大人の交流を促すことにより目標8・12・17を目標とします。

コミュニティー（交流の場所）を通じた多世代の交流。創業支援により起業者を育てたり・移住支援で県外から居住者を増やしたりし・拠点整備で空き家対策に取り組む。自主的に取り組みに参画するZ世代特に学生を発掘し育成まちづくりに参画を目指しています。

住所：富士宮市中央町7-15
創立案：2024年8月16日運営開始
スタッフ：3名



▲多世代交流の場を創出

応援団の取組を紹介をします



【ラジオエフ(富士コミュニティエフエム放送株式会社)】 (静岡県富士市)

地元の「今」を伝えるラジオエフ！
FM84.4mhz は、すぐに役立つ身近な情報を発信しています！

すべての人が無料で地域情報をキャッチできるのがラジオエフの魅力！停電が長引く災害時には必須のツールです。富士宮市・富士市と「防災協定」を、地域企業と「防災パートナー」を結びパートナーシップで災害に備えています。

住み続けられるまちづくりを目指し、放送外事業も行っています。

- ◆「ラジオエフ部」中・高生が番組制作に挑戦！学校外部活動の運営
- ◆「同郷ラジオ」エフエリア出身の大学生に地元情報を継続的に発信
- ◆「まちぐるMe(み)」食品ロス削減と地区活動活性化を同時に目指すwebサービス
- ◆「断水トイレシート」リーズナブルな災害用トイレシートの販売



▲地元出身大学生が活躍中「同郷ラジオ」



▲災害用「断水トイレシート」を販売

住所:富士市吉原2-10-20
 創立年:2005年
 従業員数:常勤8人 ナビゲーター20人
 ゲスト出演者年間3000人以上





古紙/パルプ配合率60%再生紙を使用



富士山を守り、未来につなぐ。

富士山SDGs

SDGs
未来都市
富士宮市

〔発行〕富士宮市企画戦略課企画調整係

〒418-8601 静岡県富士宮市弓沢町150

☎0544-22-1113 ✉kikaku@city.fujinomiya.lg.jp